



# 議会だより

第

115号

## 群馬県昭和村議会

令和6年7月15日 6月定例会

### Contents

2~3

6月定例会

4~5

各常任委員会

6~8

全員協議会・トピックス

9~15

村の姿勢を問う

結婚の森「さくら」記念植樹

# 6月定例会

今定例会は、12日から20日までの9日間の会期で開催されました。15件(承認4件、議案8件、報告3件)の議案をいずれも原案のとおり可決。また、7人の議員が一般質問をし、村の姿勢を問いました。

## 人事

固定資産評価審査委員会委員の選任同意

中里信幸氏の選任に同意。任期は令和6年6月16日から3年間。



(松ノ木平第一)

## 条例改正

昭和の森の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

昭和の森ゴルフ場利用料の上限額を改正。人件費や物価、燃料代高騰などの影響を受けて、平日4,000円を4,500円。休日5,500円を6,000円にそれぞれ500円増額。

昭和村国民健康保険条例の一部を改正する条例

令和6年度医療分の資産割税率を、現行の20%から15%に引き下げる。

## 補正予算

令和6年度昭和村一般会計補正予算(第1号)

2,786万2千円を増額  
総額  
47億5,586万2千円

新築住宅建設の申請増に伴う補助金、ぐんま電子入札システム負担金、鎌沢区民館・貝野瀬構造改善センター等の改修補助、県消防ポンプ操法競技大会出場補助、板橋区志村第五小との交流イベント、中学生の放課後自主学習スペース整備、総合運動公園南側入口の排水路補修費などの増額。

令和6年度下水道事業会計補正予算(第1号)

3万2千円を増額  
総額  
2億9,701万9千円

過年度分の農業集落排水使用料の人数算定誤りによる還付金。

## 承認(専決処分)

令和5年度昭和村一般会計補正予算(第7号)

3,996万2千円を増額  
総額  
62億9,301万7千円

特別交付税や地方消費税交付の確定、ふるさと納税の寄附実績などにより増額。

令和5年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

5,420万8千円を減額  
総額  
12億1,130万5千円

療養給付費や高額療養費の確定に伴う減額。

昭和村税条例の一部を改正する条例

定額減税の実施で、令和6年度分個人住民税について、所得割額から納税者および配偶者を含めた扶養家族一人につき1万円を減税。

昭和村国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険税の課税限度額について、後期高齢者支援金など課税額が22万円から24万円に。軽減判定基準額は、5割軽減が29万円から29万5千円に、2割軽

減が53万5千円から54万5千円に引き上げられた。

## 報告

令和5年度一般会計継続費繰越計算書

スーパードラッグ事業(スーパードラッグ建物等改修工事)の一部304万円を、6年度へ通次繰越することが報告された。

令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書

令和6年度へ繰越される住民税システム改修委託、戸籍総合システム電算委託、物価高騰対策給付金事業、小規模農道整備事業、君河原橋耐震補強詳細設計委託、ポンプ車購入費、昭和中の給食用エレベーター修繕料などについて報告。

昭和村土地開発公社の財政状況報告

令和5年度決算と6年度の事業計画などの報告。

その他

財産(土地・建物)の貸付

村で取得したスーパ跡地の出店について、(株)サンモールと調整が整った。財産の貸付料は、毎月の売上総額の1%。貸付期間は令和6年7月1日から令和11年6月30日までの5年間。

昭和村公の施設の指定管理者の指定

昭和の森施設の管理運営を、引き続き令和9年6月30日までグリーンスコール(株)とすることを可決。

群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

マイナンバーの管理と活用などについて規定している法改正で、被保険者証が廃止され、事務処理に変更が生じる規則改正と、市町村の事務を規定していた別表第一をけずる。

提出された議案等と賛否一覧			堤宏康	佐藤好美	林栄一	倉沢つかさ	沢浦典子	林勝美	阿部孝司	藤井貞充	林幸司	加藤生	永井一行	片柳悦夫
※○は賛成 ●は反対 ※議長は、採決に加わらない。														
第3回定例会(令和6年6月12日~20日)														
承認第1号	専決処分事項の承認を求めることについて 村一般会計補正予算(第7号)	令和5年度昭和	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて 村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	令和5年度昭和	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて 一部を改正する条例について	昭和村税条例の	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号	専決処分事項の承認を求めることについて 保険税条例の一部を改正する条例について	昭和村国民健康	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	昭和村固定資産評価審査委員会委員の選任同意について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	昭和の森の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	財産(土地・建物)の貸付について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	昭和中村公の施設の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について		○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
議案第46号	令和6年度昭和村一般会計補正予算(第1号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和6年度昭和村下水道事業会計補正予算(第1号)について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第1号	令和5年度昭和村一般会計継続費繰越計算書について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	令和5年度昭和村一般会計繰越明許費繰越計算書について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	昭和村土地開発公社の財政状況報告について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

みなさんからの請願・陳情

自 令和6年5月22日 至 令和6年6月3日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
23	R6.5.22	中学生専用のスクールバス運行の早期実現を求める請願書	大河原小学校区 保護者有志代表 大河原小学校PTA会長	林 栄一 加藤 生	総務民生 文教産建	採択
25	R6. 6.3	インボイス制度の廃止を求める請願書	沼田民主商工会 会長 吉野 長治	林 幸司	総務民生	継続 審査
26	R6. 6.3	川額新田地区の田んぼ用水取水施設及び 関谷沢横断用水路の整備に関する請願書	川額新田組合 組合長 関上 隆宏	倉沢つかさ	文教 産建	採択

# 総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

## 請願等1件審査 継続審査へ たかさき消防共同指令センター視察

6月14日に総務民生常任委員会を開催し、請願について審査しました。

### 審査

インボイス制度の廃止を求める請願書は継続審査

インボイス制度は、営業収入が少なくても課税事業者となる必要があり、免税事業者のままでは取引から除外されるなど経営に大きな打撃となる。そして個人事業主や小規模農家など広範な事業者への増税へ繋がる。また、中小事業者にとって消費税は価格に転嫁することが困難な状況にあり、インボイス導入を契機に、地域経済の衰退に拍車がかかる。さらに制度周知が不十分なまま実施され混乱も招いていると説明を受けた。

中小企業の存続と再生などのため、インボイス制度を廃止するよう「意見書」の提出を求める請願書について、慎重に審議した結果、賛成多数で継続審査とすべきものとした。

### 視察研修

たかさき消防共同指令センター

平成27年4月、消防指令に関する事務を共同で管理する組織として「高崎市・安中消防組合ほか一部事務組合消防指令事務協議会」を設置。利根沼田広域消防本部を含めた関係6消防本部による消防システム業務共同運用がスタートした。運用開始は、平成28年4月。県内23市町村、県人口の42%、県面積の79%を管轄している。

消防指令業務の共同運用から得られる効果は、119番通報など、緊急通報体系の多様化や住民ニーズの変化に迅速・適切に対応できる。大規模災害時は、広域のかつ組織的な活動が可能。災害情報の推移が初期の段階から把握でき、規模の拡大や不測の事態に対応ができる。また、システム構築の一本化で、財政上・行政効率上の効果が期待できるとのこと。

119番をかけた際、セ

ンター職員からの質問にはあせらずに答えてほしいそうです。特に場所を伝える時は、住所、目印になる建物を伝えてください。畑などで住所や目印になる建物が分からない場合は、電柱番号を伝えることで現場の位置が特定できます。



### 箕輪城跡見学

箕輪城は、1500年頃に築城。昭和62年に国指定史跡に指定され、平成17年に日本百名城に選定された。城跡一周および城下町散策と、名所・旧跡を訪ねる2コースが整備されている。郭馬出西寅門かくうまだしにしごもんは発掘調査の結果を基に平成28年に城門として復元された。本丸跡では、記録を記した石碑が建立され、訪れる人々に重要な歴史を伝えている。

今後、昭和村の史跡を再考する有意義な見学となった。



# 文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水などに関する事項を所管

## 片品川から流入する用水の安定確保等の整備は採択

6月17日に文教産建常任委員会を開催し、請願1件について現地調査を行ない、審査しました。

### 審査

**川額新田地区の田んぼ用水取水施設及び関谷沢を横断する用水路の整備に関する請願書を採択**

川額新田組合の田は、利根川沿いに約7畝を有し、30人の組合員で耕作管理をしている。君河原橋の下付近から用水の引き込みをしているが、台風や大雨で川の氾濫があり、その都度修復を要すること。片品川の河床が下がり用水誘導水路への流入阻害。石積が大雨などで何か所か抜け、用水が片品川へ流れ出ている状態で、十分な用水確保ができず稲作栽培に支障を来している。用水の安定確保に取水口までの誘導水路約

300mの整備工事をしてほしい旨の説明を受けた。また、関谷沢を挟んだ昭和南地区農集排水施設側への用水は、関谷沢を2か所堰止め取水しているが、落葉やゴミなどが堆積し、取水ができなくなるため、片品川からの用水路の流末を直接用水路につなげて、安全で、安定的な取水ができるように整備をしてほしい旨の説明を受けた。

これらを踏まえ、慎重に審査をした結果、全会一致で採択すべきものとした。



片品川からの誘導水路状況を調査

### 視察研修

**農業用廃資材(廃ポリ)リサイクル施設キャピタルウツズ(株)を視察**

泥付き廃ポリを回収し、洗浄破砕をして、新たな素材にリサイクルする高崎市にあるキャピタルウツズ(株)を視察。概要説明を受けた後、コンテナに泥付きで回収した廃ポリをベルトコンベアに次々と乗せ、洗浄破砕・洗浄脱水機により泥汚れを落とし、新たな素材に再利用できる製品にする中間処理システムを目の当たりにしてきた。

処理量は一日約5トン。



泥付き廃ポリを乗せリサイクル



新たな素材に再利用

処理費用は一キロ約40円とのこと。榛東村に第二工場を建設予定で、現在の約6倍(一日30トン)の処理を目指している。農業村で多くの廃ポリマルチを処理している昭和村にも、廃ポリリサイクル可能な会社があれば理想との話題も出ていた。

# 全員協議会

4月・5月・6月に開催した全員協議会での協議内容は以下のとおりです。

4月22日

## 昭和三村統合小中学校建設委員会

3月27日に行われた委員会について、在り方検討委員会にて提言された「新たな場所に」という文言に囚われず、小中一貫校の新たな校舎の建設について検討していくと説明を受ける。

受ける。

5月27日

## 昭和三村第5次総合計画実施計画

実施計画について毎年度見直しを行っており、今回は令和5年度の事業実施について説明を受け協議する。主な事業は次のとおり。

**利根沼田ごみ処理広域化基本構想**  
広域ごみ処理施設の建設候補地は、沼田市二箇村清掃組合清掃工場の用地を選定し、今後、各種調査・検討を進めていくと報告を受ける。

- ・婚活サービス利用補助事業の開始
- ・ムンプスウイルスワクチン助成事業
- ・小中学校の特別教室へエアコンを整備
- ・中学校で吉本興業のお笑ワークショップを開催

**統一的な基準による財務書類の報告**  
統一的な基準による財務分析では、令和5年度村の財政運営は、堅調な財政運営を行っているとの報告を



- ・こども映画教室の開催
- ・ゴルフ場の改修工事
- ・消防ポンプ車の整備

## 昭和三村統合小中学校建設委員会現地視察の報告

4月26日・27日に行われた建設委員会による建設候補地の現地視察の状況について説明を受ける。

## 群馬県債(グリーンボンド)の購入

群馬県債(グリーンボンド)を5年満期・10年満期合わせて1億円購入することについて説明を受け協議する。

県債は、県有施設の省エネ化、森林環境整備、河川改修などの水害対策など、脱炭素社会の実現や気候変動に適応するための事業に活用される。

## 令和5年度ふるさと納税寄附実績

寄附件数 25,006件(前年度比446件増)  
寄附金額 8億8,888万7千円(前

年度比1億4,995万7千円減)

## 道の駅「あぐりむ昭和三村」の売上高・レジ通過客数の推移

令和5年度道の駅レジ通過客数は32万9,080人(前年度比2万2,230人増)。売上高は4億7,919万5,558円(前年度比3,548万9,250円増)。



6月18日

## 赤城北ろく土地改良区事業及び昭和三村インター線バイパス工事の進捗状況

赤城北ろく事業は令和11年完了予定。また、森下バイパス工事の令和6年度進捗状況の説明を受け協議する。

## 補欠選挙結果

5月19日に行われた昭和三村議会議員補欠選挙にて、無所属新人の堤宏康氏(入原)が当選しました。常任委員会は文教産建常任委員会に選任されました。



(堤 宏康)

## あいさつ

初の議会では、先輩議員の真摯な姿に職責の重さを再認識いたしました。次代の可能性を高めた前村長の偉業「財政健全化」など、時代に応じ多くの先輩方が紡ぎ築いてきたふるさととの昭和三村。現村長の「住民主体の村政」の具現化への期待と未来の昭和三村。二元代表制のもと、「村民の声を大切に」緊張感をもって協力して取り組みますので、よろしくお願いたします。

## 総務民生・文教産建合同常任委員会

### 中学生専用のスクールバス運行の早期実現を求める請願書を採択

6月13日に総務民生・文教産建常任委員会合同の常任委員会を開催。大河原小学校区保護者有志代表2名と大河原小PTA会長並びに575名の賛同者で提出された「中学生専用のスクールバス運行の早期実現を求める請願書」について審査をした。

請願の趣旨・理由では、現在スクールバスの代わりに路線バス、デマンドバスに乗って登下校している生徒がいるが、安全・安心が確保されない事態が起きていること。13項目にわたる問題の提唱。遠方に住んでいるということなどで不合理さを感じながら通学している現状。村内のどこの地域に住んでいようと公平な判断のもとで、スクールバスの早期導入を願う請願内容であった。

これからの統合小中学校の建設へ向け、中学生専用のスクールバス運行は避けて通れないことなど、総合的かつ慎重に審査した結果全会一致で採択すべきものとした。

## 視 察 ・ 調 査 ・ ト ピ ッ ク ス

### 婚姻記念植樹

4月20日、令和5年度に婚姻届を出した方を対象に記念植樹が行われ、4組が参加。「結婚の森」に村の木であるさくらが植えられ、新婚さんの笑顔がたくさん見られました。



### 榛東村議会を視察研修

4月28日、議会運営委員会で議会基本条例について研修するため、榛東村議会を訪れました。榛東村は、人口1万4,647人と、本村の約2倍を数え、議員数は12名と昭和村と同数の議員定数。

特徴として、「多様性を尊重した議会運営を図ること」また「議員の政治倫理において、榛東村議会で議決された「政治倫理の確立を誓う決議」を基本条例に引用し、すべての村民に対し、政治倫理の確立を誓うものでした。

二元代表制である議会と執行部(当局)との立ち位置の再確認をし、車の両輪としてたとえられる当局のチェック機能としての機能のあり方と、村民皆様の負託に応えるべき不断の努力が必要であると改めて感じました。



# 視 察・調 査・トピックス

## 工業団地企業視察 味の素ファインテクノ(株)

6月18日、村内工業団地にある味の素ファインテクノ株式会社群馬工場、および藤森工業株式会社昭和事業所を視察研修しました。

最初に視察した味の素ファインテクノ(株)では層間絶縁材料「味の素ビルドアップフィルム」(ABF)を製造。高性能半導体(CPU)の絶縁材として、全世界の主要なパソコンなどの層間絶縁材のほぼ100%のシェアに達しているとのことでした。



味の素ファインテクノ

## 藤森工業(株)

藤森工業(株)では、製造している食品・医薬・産業向けの包装資材や、シャンプーや洗剤などの詰め替え容器を実際に見させてもらい、より企業を身近に感じることができました。



藤森工業

## 消防ポンプ操法 郡市大会

6月2日、利根沼田支部消防ポンプ操法競技会が沼田公園で行われ、自動車の部で第一分団(森下)、小型ポンプの部で第三分団(川額)が出場。第一分団優勝、第三分団が二位と優秀な成績を上げました。

第一分団は8月24日に行われる県大会に出場。健闘を祈ります。



## 船ヶ鼻登山道安全祈願祭

5月11日、赤城山船ヶ鼻登山道安全祈願祭が行われ、神事後、船鼻岳遊会の皆さんと有志で登山を行いました。



## 横浜市・昭和村友好交流 協定締結10周年記念式典

6月24日、横浜市との友好交流協定を締結している山梨県道志村の締結20周年と昭和村の締結10周年を記念する式典が、横浜市役所にて開催されました。横浜市とこれまで培ってきた友好関係をより一層深めるため、両市村で友好・交流に関する共同宣言を行いました。



## イーグルポイント市より 子供たちが来村

イーグルポイント市から12名来村。6月25日から7月3日まで6組のホストファミリーのもとに滞在。26日にはウエルカムパーティが行われました。



## 村の姿勢・問い



林 栄一 議員

### 人工透析・高齢者世帯等へ エアコン設置補助の創設を

村長 対象者の範囲等詳細を詰め実施したい

#### 問

昨年、「民生委員・地域包括支援センター」で高齢者などエアコンの設置状況調査を基に、補助制度を検討したい」と村長答弁をいただきました。人工透析者・高齢者のみ世帯などへ、エアコン設置補助制度を創設して、生活支援を考えてほしい。

#### 答 村長

熱中症の心配が絶えない夏です。昨年、民生委員に65歳以上のひとり暮らし高齢者231人を調査していただいた結果、エアコン有り125人、無し73人、不明33人でした。また、村内の要支援者については、エアコン未設置世帯は22世帯でした。

エアコン設置への補助事業は実施したいと考えており、補助対象者の範囲や補助金額などの詳細を詰めていきたい。  
参考：人工透析者28名(令和5年度末現在)

### 使用済天ぷら油回収で、資源活用システム構築へ

村長 取り組みを始める準備をしたい

#### 問

「家庭で天ぷら油など揚げた後の食用油が、ジェット機の燃料になる」ことをご存知でしょうか。地球にやさしいバイオディーゼル燃料などにリサイクルしている自治体を参考に取組みをしてほしい。二酸化炭素削減にも、家庭用の使用済み油を回収し、資源として活かすシステム構築を提案します。

#### 答 村長

沼田市や川場・片品村でも回収場を設け、バイオディーゼル燃料などにリサイクルしています。廃食用油が、ジェット機の燃料(SAF)になることは承知しています。近隣市町村等



ペットボトルに詰めて(沼田市利南地区)

### 森林環境税徴収とぐんま県民基金活用で環境整備を

村長 効果的な活用方法を確認中

#### 問

森林環境税の徴収が始まり、ぐんま緑の県民基金活用などで積極的な森林・竹林などの環境整備を進めてほしい。森林環境譲与税の活用方法は、ぐんま緑の県民基金活用などで、村道・農道脇などの樹木伐採は、各行政区からの要望

#### 答 村長

で早期に対応が可能か。村民憲章に「恵まれた自然を愛し、美しい村をつくりましょう」とあるが、村の花「つつじ」へ目を向けた整備を望みます。

#### 答 村長

森林環境譲与税の活用

は、効果的な方法を確認中。ぐんま緑の県民基金と森林環境譲与税の併用は補助対象外となるが、各行政区の要望には、早期対応ができるよう積極的な事業推進をしたい。村の花「つつじ」は、公共施設の整備などで活用して参りたい。



林 勝美 議員

## 公約に掲げた住民主体の村政をどの様に進めるのか？

### 村長 住民のための村政を運営する

**問** 赤城高原の整備についてはどのようなことを考えているのか？

**答** 村長

主幹産業は農業であるが、農業者数は減少化傾向にあり、作業効率のための農地の集約化、施設の老朽化による道路や管路の補修など、現代農業に似合った整備が必要と考えています。

**問** 通称ハチマキ道路から渋川市に向かう道路はカーブが多く、日陰部分も多くあり、冬期間は凍結して出耕作している方々が非常に危険な思いをしています。森林環境譲与税を活用して日陰になっている木の伐採をし、日陰を少しでも少なくしたらいかがでしょうか？

**答** 村長

昨年も大型トラックが

三重衝突事故をおこしました。そういうことが起らないようにしなければならぬと思っております。

**問**

道路整備が明らかになり遅れている地区があります。未舗装道路30キロメートルという地区もあります。ぜひ改善を進めていただきたい。

**答** 建設課長

村内未舗装道路はおおよそ130kmございます。順次、できることを確認して、公共性などに配慮しながら進めていきます。

**問** 地産地消エネルギーの推進や、自家消費補助についてはどのように推進していくのか？

**答** 村長

村では10キロワット以下の家庭用太陽光発電設

置に対して、一定の補助を行っています。今後、国や県の補助事業などを確認し、周知していきます。

**問**

歴史的建造物の保存と活用についてはどのように考えているのか？

**答** 村長

大型養蚕農家が以前は約400戸ありました。最も美しい村連合に指定された際、大型養蚕農家も対象になっております。そういう古民家をもまく保存し、リニューアルして活用したいと考えています。



貝野瀬に残る大型養蚕農家



佐藤 好美  
議員

## 農業用廃ポリ・マルチ等適正処理補助金の見直しと処理施設の誘致を

### 村長 補助金の見直しを協議、処理施設は調査、研究



#### 問

農業用廃ポリ・マルチなど、農業用廃資材の適正処理には多額の経費がかかります。村では、農業用廃棄物適正処理推進事業として補助金1キログラム10円の助成を実施しています。農業の持続化のためにも現代に見合った金額の増額を求めます。

さらに、処理施設の誘致、農業用廃資材施設などの企業と連携し、村の農業者の負担増の問題解決や、環境問題にも取り組んでください。

#### 答 村長

適正処理に対する補助金の見直しは、毎年、昭和村農業用廃資材等適正処理推進協議会と農業者の負担減を協議していきます。

処理施設の誘致は、協議会で処理をお願いしている業者や、県の協議会で視察を行った農業用資材の再資源化に取り組む高崎市の中間業者など村への進出の可能性について調査・研究してまいります。

### 小・中・高、入学祝い金支給を

#### 村長 小・中入学時に支給

#### 問

どこよりも子育てしやすい村づくりとして、小中学校入学祝い金の具体的な施策の早期実現を期待します。

小学校入学時にはランドセルや机、中学校では制服や運動着、自転車、さらに高校入学時も多額の支度金の準備が必要です。未来を見据えた子どもへの切れ目のない投資、支援策を求めます。

#### 答 村長

小中学校入学祝い金は、子育ての転機となる子どもの入学時に祝い金を支給することで、入学準備費用など経済的な支援を行いたい。



### チャイルドシート購入補助制度の創設を

#### 問

利根沼田の近隣自治体（沼田市・川場村・片品村）で実施済みの、チャイルドシート購入補助制度の創設をしてはいかがでしょうか。県内3分の1以上の自治体が支援事業を実施しています。昭和村でも経済的支援策として、購入に

#### 答 村長

チャイルドシート購入補助制度について、創設する予定はないが、誕生祝い金や出産・子育て応援給付金は使途を限定し

対する補助制度の創設を求めます。

ていないので、それらの給付金を活用していただきたい。





沢浦 典子 議員

## 発達障害のある児童に対しての取り組みは

**教育長** 子ども達が最適な学びができる環境を整える

### 問

全国的に発達障害を持つ児童が増えていると聞くと、発達障害と判断する基準のボーダーラインが年々高くなっているのでは。

子どもたちはそれぞれがいろいろな個性を持っている。発達障害もその個性の一つと言えるのではないかと。発達障害を抱える子どもたちも、通常クラスで友達と長い時間一緒に生活をする事は、お互いを認め合っていくことによいと思う。

そして、それには支援員さんの絶対的な協力がなければ難しいことだと思ふ。支援員さんのことも含め、今後どのような環境をつくり、どのように充実を図っていくのか具体的に聞かせてほしい。

### 答 教育長

小学校入学前に就学時健診をし、その結果を基に、どのように学ぶことがその子にとって一番よいか判断している。

## 認定道路の未舗装箇所整備について

**村長** 公共性などに配慮しながら整備を行っていく

行っていきたい。

### 問

農業が基幹産業になっている昭和村では、どの道も重量のある車が通っているので道路の痛みも激しい。その中でも舗装されていない道路は通行さえ困難な場所も多いが、多面的機能支払い交付金事業では認定道路の舗装はできない。

野菜王国昭和村では村の隅々まで畑で作物を作っている。農家の皆さんが安心して作業・出荷できるように道路舗装は必要だと感じるが考えを聞かせてほしい。

### 問

水路兼道路の数も多いと感じる。大雨などの災害時に水路兼道路で対応できるのか。

### 答 建設課長

水路兼道路に側溝を付ける予定はないが、必要とあれば対策を講じていかなければならないと思っている。



また、現場において学校の教員との連携や協力により、その子その子に適切な指導を実践しており、子どもの成長に即して、支援の在り方も判断してもらっている。また、コミュニケーション能力の成長も併せ持つて一緒に学ぶこと進めている。

支援員さんの研修は限られた時間の中で研修にさく時間が取れないのが現状である。しかし、教員との話し合いやネットで検索などをし、自らの向上心の中で学んでいる人もいる。

すべての児童生徒が最適な学びができるよう環境を整えていきたい。

### 答 村長

村内の未舗装道路は延長にして約16.3km。今後、適切な維持管理を義務めるとともに、現地をよく確認し、公共性などに配慮しながら舗装整備を





阿部 孝司 議員

## 村長に就任し取り組みたいことは

**村長** 未来を担う子どもは家庭だけでなく村全体で支えていく

### 問

住民主体の村政を目指し、「未来の昭和村のために」として、①どこよりも子育てしやすい村づくり。②産業がさらに輝く村づくり。③安全・安心・ホッとした村づくりの3つを掲げました。具体的な政策をお聞かせください。

### 答 村長

①村の未来を担う大事な子ども達を、家庭だけでなく、村全体で守り支えていくことが必要。  
②昭和村の主産業である農業はもちろん、大企業から中小企業まで、すべての産業がそれぞれ輝ける環境を構築したい。「首都圏の台所」「やさしい王国」と皆さんで作り上げた昭和村ブランドを大きく飛躍できるよう取り組みたい。  
③安全・安心に生活できるのは基より、村のすばらしい資源を活かし、村民皆さまが余暇を楽しみ、文化・芸術に触れあ

い、幸福を感じられる村づくりを行っていききたい。

### 問

①の項目を掲げるのであれば他市町村と比べて、村独自の施策が求められると思うが。

### 答 村長

比較対象は難しいが、しっかりと手厚くしていると考えている。

### 問

農業がさらに輝く村づくりと言っているが、農業・工業などの分野では資材や人件費の高騰で経営が苦しくなっている。価格保証などを国に要望し、安心して経営ができるようにしていただきたい。

### 答 村長

無理なく経営できるように、国、県、村で保障できるような体制は考えていかなければいけない。

## 人口減少・少子化対策について

### 村長 優先的に取り組むべき課題

### 問

人口減少・少子化が進み村の将来が心配される。村長はどう考えるか。

### 答 村長

前年比で28人減と人口減少が続いている。人口減少対策は優先的に取り組むべき喫緊の課題であると認識している。

### 問

令和4年に昭和村人口減少対策プロジェクトチーム設置要綱が制定された。今後、村長はどのような進め方をプロジェクトチームに要望していくか。

### 答 村長

この組織は人口減少対策を最重要課題として位置付け、全庁一体となって取り組む組織として設置された。

今年度の1月に「ゼクシィ縁結びエージェント」事業を開始。

また、子育て支援策として、今年度から保育料と児童生徒の学校給食費を完全無償化するなど、「子育てにやさしい村づくり」を着実に進めていく。

今年度完成予定の宅地造成事業や新規事業である奨学金補助制度の創設、住宅の新築補助金の増額など、人口減少対策として効果が得られるような事業を協議し、実施に向けた制度設計や調整を行ってきた。



倉沢つかさ

議員

## 物価高騰対策給付金 村独自の支給について

村長 現在の国・県の対策を確実に実行

問

昭和村では急激な物価高騰対策として、これまで様々な面から補助金支給をしてきました。一般家庭を対象とした対策では、水道料の基本料金など長い期間実施していますが、今後、その補助制度や電気・ガス料金の国の補助金事業が打ち切りとなり、一気に家計を圧迫する時がきます。その時期に、村独自の対策をどのように考えていますか？

答 村長

今年度においては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し10月分までの上下水道基本料金などの減免をします。また、今年度は1人当たり所得税3万円、住民税1万円の定額減税が実施されます。今までに決められた給付や減税を確実にを行い、社会情勢の変化に対応していきます。

問

村独自政策にふるさと納税の活用は考えていますか？具体的な政策はありますか？

答 村長

国・県の給付状況を確認しながら、村としてどうしていくか決めたいと思います。



## 村内小中学生の裸眼視力の現状と対策

教育長 健康調査結果を確認し意図的に指導したい

問

文部科学省は、昨年11月に2022年度の学校保健統計調査で裸眼視力において、10未満の小中学生の割合が過去最悪を更新したと公表しました。児童生徒の学校や家庭でのデジタル機器を利用する時間が増えているのも原因の一つと考えられます。昭和村の目の健康について、現状と対策を教えてください。

答 教育長

文部科学省の健康調査は群馬県が任意で抽出し、学校が直接調査を依頼され、オンラインで回答を行う調査です。該当年度は、昭和村の小中学校は調査対象ではありませんが、村では年に一度健康診断を実施していま

問

実際に低学年から視力低下はあるようです。目の健康について、学校・家庭で意識して取り組めませんか？

答 教育長

タブレットを使う時の姿勢、30分に一回は必ず目を離して外を見る。寝る前はタブレットを使わないなど、目を大切にするルールを保健だよりなどで保護者に伝えていきます。今後は、学校側と相談しながら、意図的に指導を協力してもらおうよう依頼したいと思います。



林 幸司 議員

## 病児保育実施と一時保育や学童保育料も無料化を

村長 受益者負担の原則もあり、よく調査したい

### 問

村長は「日本一子育てにやさしい村、保育料・給食費・授業料の完全無料化」を公約としました。

①保育料などの無料化継続を。  
②病児保育実施、一時保育や学童クラブの保育料も完全無料化を。  
③授業料とは、何を無料化するのか伺いたい。

### 答 村長

保育料と保育園給食費の無料化は継続していきたい。

病児保育・病後児保育の実施は厳しい状況。

一時保育や学童クラブの保育料無料化は、受益者負担の原則もあり、よく調査したい。

義務教育以降の教育に関し、金銭面で進学を断念させたくないと考えている。



### 給食の食料費基準改善、調理員の待遇改善を

### 問 給食費無償化は継続

①学校給食費無償化継続を。  
②食料費高騰で基準改定を。  
③調理員の待遇改善を求めます。

### 答 村長

給食費無償化は要綱を制定、継続していきたい。前年度は、月額5千5百

円、1食当たり330円となり、今後も美味しい給食提供へ予算も含め心がけていきたい。

調理員10人全員パートタイム会計年度任用職員ですが、手当など順次改善されている。

### 村長退職金は高額すぎる改善を

### 問 時がきたら相談

①村長の退職金は高額すぎる。今後の対応は。

②支給額の変更ができるよう改善を求める。

### 答 村長

堤村長は3期分で約3,680万円。全国平均よりは少し高い。村長という重責からはそれ相応の対価と考えます。

私の対応ですが、時が来たら周りとも相談していきたい。

支給率の変更は難しい。

### 活性化センターは大規模改修を含め全般的な改善を

### 問 大規模改修が必要

①冷暖房や音響の改善、照明LED化、テレビ・電子レンジなど備品整備、外トイレの改善など、全般的な点検、改善・改修を求めます。

### 答 村長

築24年が経過し老朽化も進み、大規模な改修が必要と認識しており、改修を考えて参りたい。



# 地域でがんばる人



(吹張)

## 少年野球の指導者として

星 光徳さん

恩返しをするべく、これからも少年野球の指導を通して、健全育成のお手伝いができると思います。

私が地元昭和村に移住してきたのが、長男が小学2年生の時でした。移住してすぐに、私も入会していた昭和東少年野球クラブの当時のKコーチから、「息子さんも一緒に野球やりましょう」とお誘いがありました。すぐに入会、おまけに私もコーチとして強制的(?)に入会することになりました。以来、コーチを11年、監督として今年で9年を迎えました。今までたくさんの子ども達や保護者の方々と出会い、楽しく活動をする事ができ、とても貴重な経験をさせていただいております。

かなり古い話になりますが、私が高校3年生の時、夏の高校群馬大会において、チームで昭和村出身の選手が3人出場することもあり、村の大勢の方々に球場で応援をいただいたことがありました。今となっては感謝の気持ちは忘れてはおりません。そんな地域の方々への



昭和東少年野球クラブ

## 議会を傍聴してみませんか



昭和村議会では、村民のみなさんの生活に直結した、重要な問題などを審議しています。

次回の定例会は、9月に予定しております。

是非、傍聴してみてください。お待ちしております。

お問い合わせは議会事務局まで  
(☎25-3546)



## 編集室から

6月定例の今議会は例年より一週間遅く始まりました。5月に行われた昭和村長選挙および村議会議員補欠選挙を受けてのことです。新村長高橋幸一郎氏はこれから4年間村の舵取りを。補選議員の堤宏康氏は2年6ヶ月ですが議会活動に期待しています。

さて今年の6月は梅雨入りが遅れ真夏のような日!!これから雨の季節となりますが災害が起きるようなことがないよう祈るばかりです。

安心安全で皆さんが健康で明るく暮らせる村づくりを目指します。

藤井 貞充 記

### 議会広報編集特別委員会

委員長 倉沢つかさ

副委員長 林 栄一

委員 藤井 貞充

委員 佐藤 好美

委員 片柳 悦夫

委員 永井 一行



議会だより 既刊号